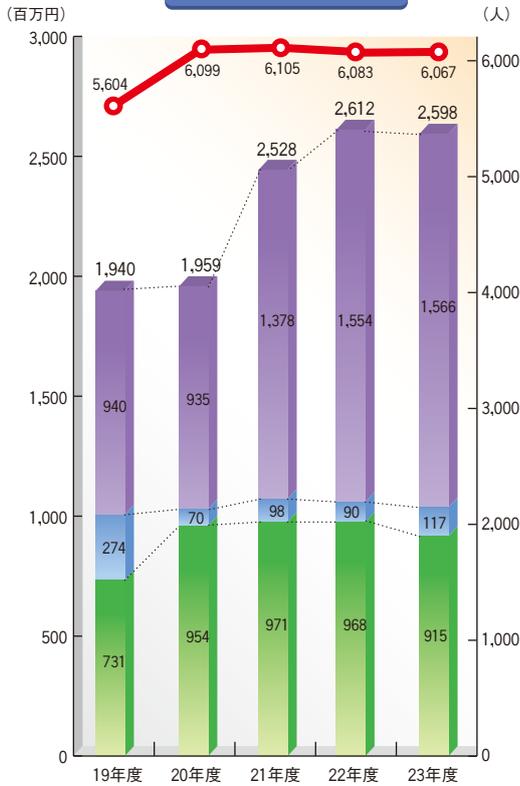


塩谷町

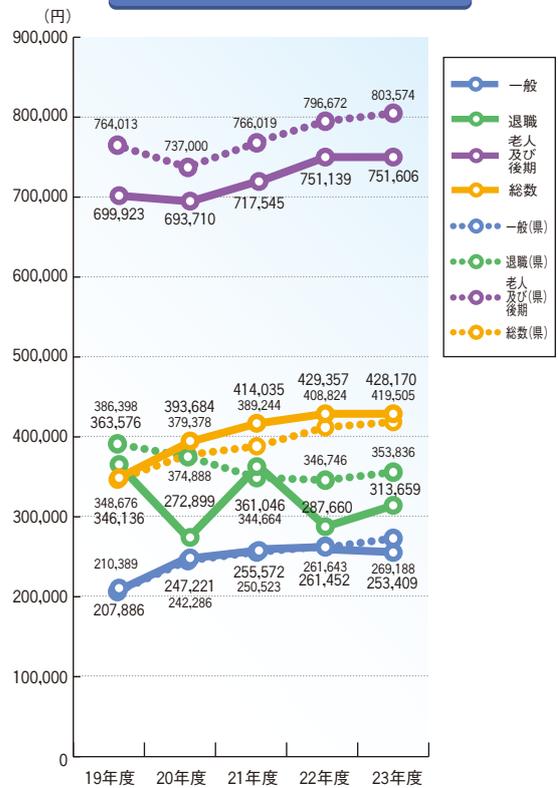
塩谷町



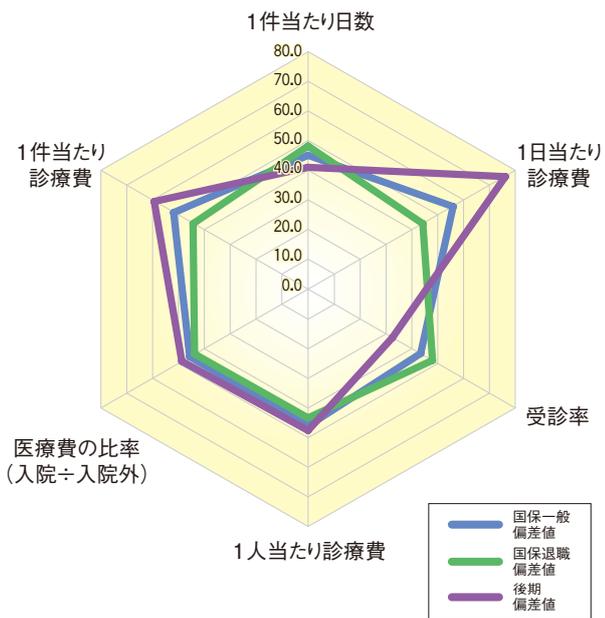
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

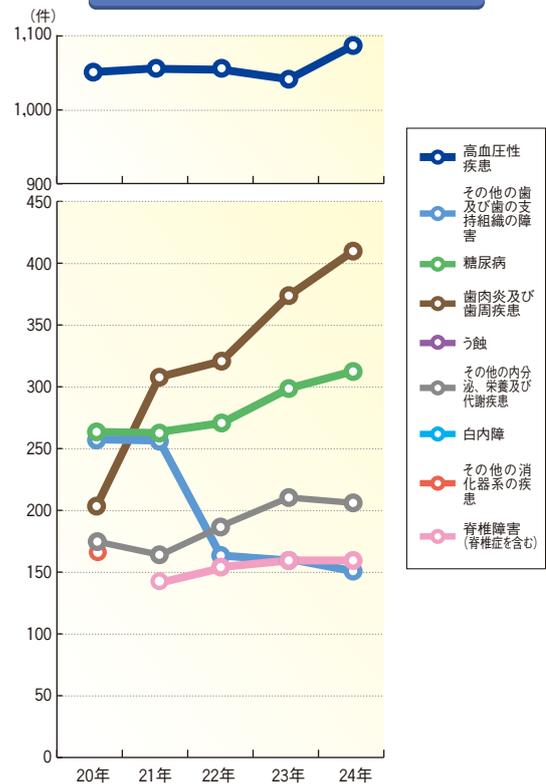


平成23年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

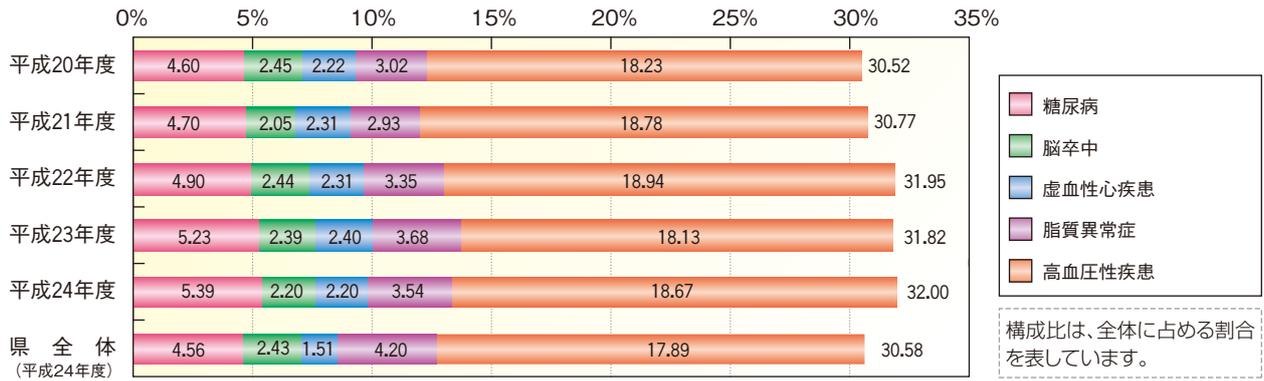


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

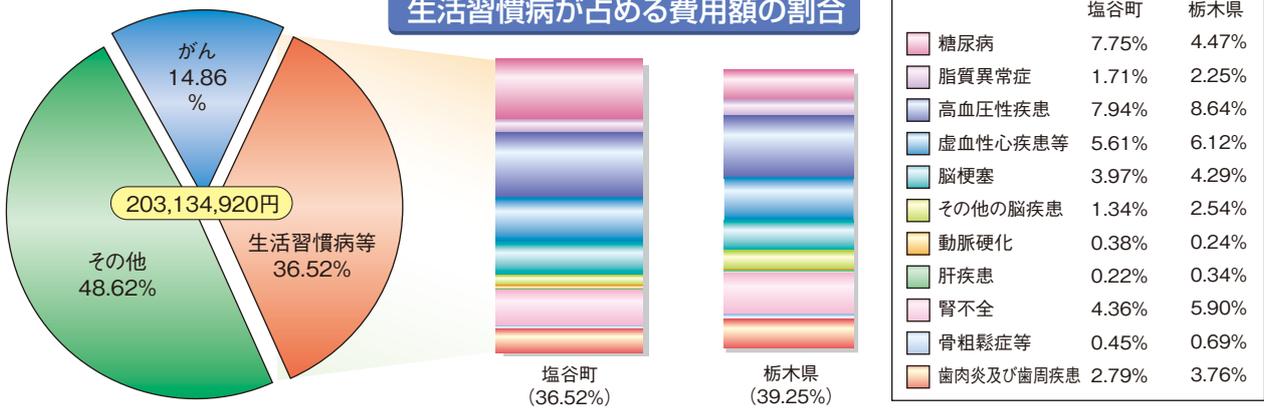
多受診疾病上位6位の推移



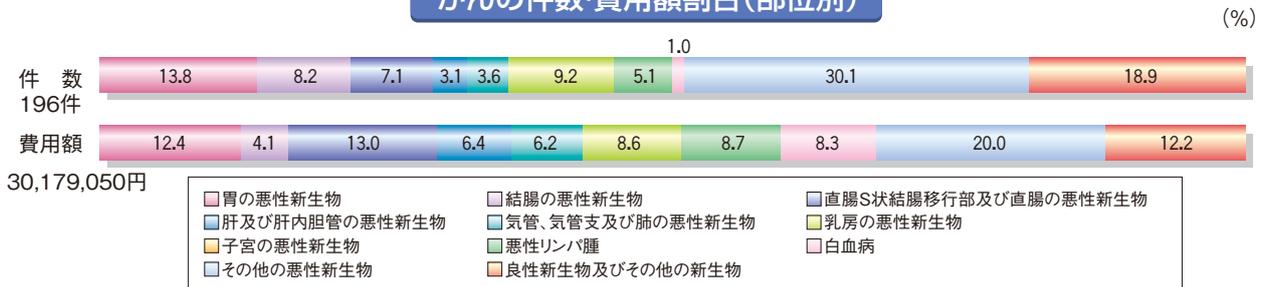
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



塩谷町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般914,805千円(94.5%)、退職117,308千円(130.3%)、後期1,565,595千円(100.7%)で、全体では2,597,708千円(99.5%)とほぼ変化はない。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は6,067人で、内訳は一般3,610人、退職374人、後期2,083人である。前年度と比較すると全体で99.7%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は428,170円(1,187円減)、一般は253,409円(8,043円減)、退職は313,659円(25,999円増)、後期は751,606円(467円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、退職はいずれも低い偏差値を示している。後期は、1日当たり診療費と1件当たり診療費が他と比べて突出している。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位脊椎障害(脊椎症を含む)、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも3位の糖尿病は年々増加しており、平成20年と比べ費用額は1.6倍になっている。また、6位のその他の歯及び歯の支持組織の障害は、費用額は増減があるものの、件数は減少傾向にある。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、5疾病が占める割合は過去5年でもっとも高く、中でも糖尿病は年々増加し、平成20年と比べて1.2倍となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が203,134,920円で、がんが14.86%、生活習慣病関連が36.52%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.94%、糖尿病7.75%、虚血性心疾患等5.61%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、費用額では直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

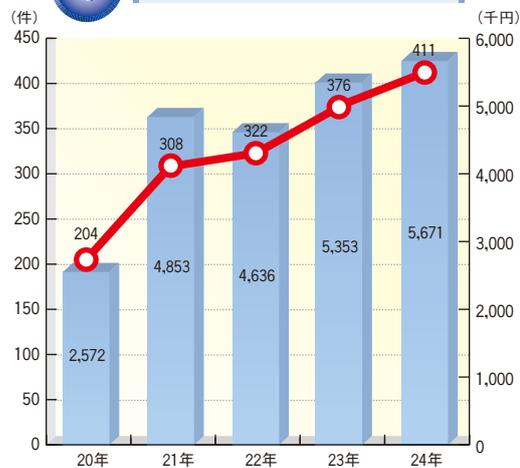
1位

高血圧性疾患



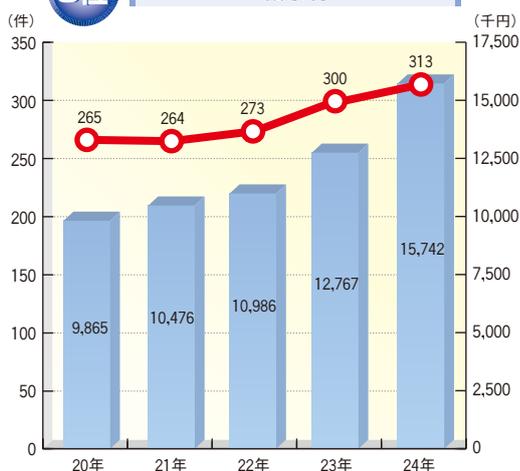
2位

歯肉炎及び歯周疾患



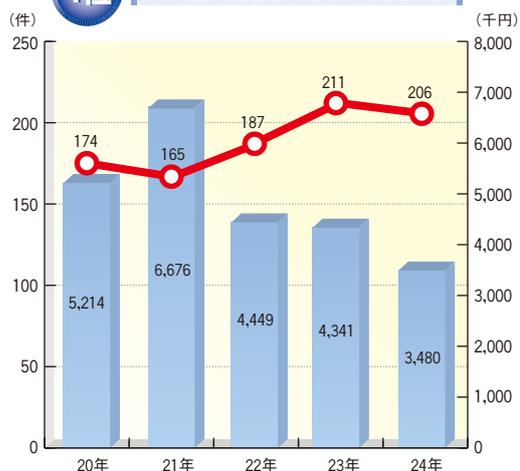
3位

糖尿病



4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

脊椎障害(脊椎症を含む)



6位

その他の歯及び歯の支持組織の障害

